

1) 中長期計画

団地再生支援協会 改訂版長期計画 2023 (2023年～2026年)

最新の社会認識や、これまでの活動に関する評価をベースとして、私たち団地再生支援協会は以下を基本理念、基本テーマに置き、中長期的に団地再生に関する支援活動を行っていく。

団地再生の基本理念とテーマ

[基本理念]

私たちの団地再生支援の活動は、今日的課題解決にとどまらず、新たな社会システムの構築、カーボンニュートラル対応等も視野に入れつつ、安全、快適、利便に配慮された新たな居住価値の創出、コミュニティの発展・継承を図るため、コロナ禍により閉じかけた活動を「ふたたび開いてゆく…」ことを目指す。

■基本テーマ「ふたたび開いてゆく…」

- 共感の連鎖を育むビジョンを示し、団地を地域に開いてゆく…
- 再生活動を誘発、コネクトする団体として、支援協会を社会に開いてゆく…
- 既存ストックのポテンシャルを見出し、利用の構想力を開いてゆく…

今後取り組むべき内容

[活動の柱と基盤づくり&具体的活動目標]

活動の3つの柱（マスト）を設定すると共に、それらを支えるしっかりとした基盤（ベース）づくりを図りつつ、具体の活動を行っていく。

<p>マスト1 モノづくりに関わるもの</p> <p>既存ストック再生ツール・技術の開発や、ノウハウの蓄積をはかる</p> <ul style="list-style-type: none"> ○団地再生プロジェクト評価システムの検討 ○改訂版団地再生ガイドラインの作成 ○団地啓発イベント(有償)の実施 ○団地におけるカーボンニュートラル対応手法の整理、啓発 	<p>マスト2 ヒトづくりに関わるもの</p> <p>団地や人、情報との出会い・交流を創出し、担い手育成をはかる</p> <ul style="list-style-type: none"> ○協会組織体制のリストラチャリング(再構築) ○他団体、専門家との関係イベントの企画・開催 ○相談窓口機能の改善・充実 ○人材育成戦略の構築、アクションプランの実施 	<p>マスト3 コトづくりに関わるもの</p> <p>情報ハブ化戦略の実施や充実、イベント開催をはかる</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大学や管理組合との関係活動の実施 ○協会活動&HPの情報ハブ化 ○管理組合相談事業のスキームの検討・実施 ○補助事業の実施による社会活動の実践 ○HPでの情報会員制度の充実、メリットの向上
<p>■ベース 経営基盤づくりに関わるもの</p> <p>多様な会員メリットを創出し、会員増、収益構造化をはかる</p> <ul style="list-style-type: none"> ○会員制度の見直しと会員メリットの充実 ○会員増強策の構築、展開 ○会員企業へのメリットの再構築と提供 		

[実現へのアプローチ]

これらの方策を実現するために、運営委員会により機動的かつ迅速なタスクフォースの組成を行い、個々の活動を調整・指導しながら、組織体制、運営や財務の健全化、活動の活性化を総合的に進めていくものとする。